

新中期経営戦略の骨子

2018年11月に公表予定の新中期経営戦略について、フレームワーク及び施策の一部を先行して公表しました。

新中期経営戦略の骨子

お客様のデジタルトランスフォーメーションをサポート	<ul style="list-style-type: none"> • B2B2Xモデル推進、新たな価値創造をサポート • 5Gサービスの実現・展開 • パーソナル化推進、ライフスタイルの変革をサポート
自らのデジタルトランスフォーメーションを推進	<ul style="list-style-type: none"> • グローバル事業の競争力強化 • 国内事業のデジタルトランスフォーメーションを推進
人・技術・資産の活用	<ul style="list-style-type: none"> • 研究開発の強化・グローバル化 • 不動産利活用、エネルギー事業
ESG経営の推進、株主還元の充実による企業価値の向上	

ESG経営の推進

地球環境負荷低減／SDGs達成への貢献に向け、エネルギーコストの抜本削減をめざしていきます。

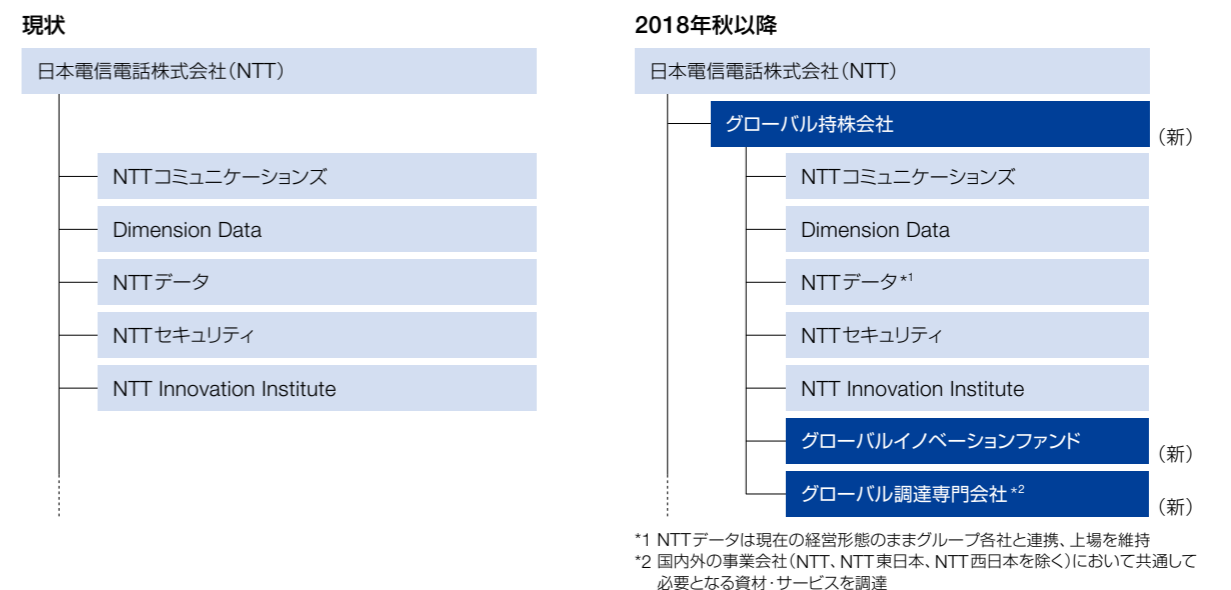
エネルギー効率化推進 2025年目標 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 通信事業のエネルギー効率2倍 ✓ 通信事業の消費電力10%削減 <ul style="list-style-type: none"> • 電力設備の直流化 • 通信設備の省エネルギー化 <p>EP100*1に参画予定</p>	グループ社用車のeモビリティ化 2025年目標*2 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 一般車両の50%をEV化 ✓ 車両保有コスト年間15%削減 <p>EV100*1に参画予定</p>
--	---

*1 英国のNPO団体「The Climate Group」が主催する国際ビジネスイニシアティブ
 EP100: 事業のエネルギー効率倍増をめざす
 EV100: 電気自動車の使用や環境整備促進をめざす
 *2 2030年目標 一般車両の100% EV化、車両保有コスト年間30%削減

グローバル事業の競争力強化

グローバル市場における競争力の強化と収益性の向上に向け、2018年秋までに、NTT傘下にグローバル持株会社を創設し、NTTコミュニケーションズ、Dimension Data、NTTデータ、NTTセキュリティ、NTT Innovation Instituteをグローバル持株会社に移管するとともに、グローバル持株会社傘下にグローバルイノベーションファンドとグローバル調達専門会社を新たに設立します。

また、2019年夏をめどに、NTTデータグループを除く移管した4社グループの事業を海外と国内別に統合することを検討していきます。



国内事業のデジタルトランスフォーメーションを推進

CDO (Chief Digital Officer: 最高デジタル責任者) や、IT推進室を新たに設置し、NTTグループ自らのデジタルトランスフォーメーションや各事業会社が自立的にデジタルトランスフォーメーションを進める上での全体の動きを加速させていきます。

NTTグループにCDOを設置 (2018年8月1日)

- 業務プロセスの更なる効率化や新たな付加価値サービス提供等を推進

当社内にIT推進室を設置 (2018年9月1日)

- デジタルトランスフォーメーションの取り組み加速に向け、グループ全体のIT戦略立案・推進、ITガバナンス機能等を充実